令和3年度 狭山台中学校区 小中一貫教育推進事業

1 研究主題

共通理解と交流による「つながる指導」の推進。

~小中一貫教育で基本的な生活習慣を確立し、学力向上を図る~

2 研究への取組方針

9年間を見通した共通実践を通して、基本的な生活習慣の確立、学力向上の推進、中1ギャップへの対応などについて、5部会を立ち上げ、対策等を行った。

生活習慣部会(学校生活部・家庭啓発部) 学力向上部会(授業連携部・授業外連携部)

行事連携部会

安全部会

養護部会

- 3 研究への取組・研究経過
- (1) 『生活習慣部会(学校生活部)』
 - ・小中における「無言清掃」の取り組み。
- (2) 『生活習慣部会(家庭啓発部)』
 - ・「携帯を持たせない」指導の継続。
- (3) 『学力向上部会(授業連携部)』
 - ・中学校教員による出前授業の実施。
 - ・ユニバーサルデザインを取り入れた学習環境の整備。
- (4) 『学力向上部会(授業外連携・体力向上部)』
 - ・「自主学習ノート」を活用した家庭学習の推進。
- (5)『行事連携部会』
 - ・中学校紹介新聞作成を通した中学校紹介。
- (6) 『安全部会』
 - ・地域安全マップを使った地域の危険箇所の共有。
- (7)『養護教諭部会』
 - 3校合同学校保健委員会の実施。
- 4 今年度の主な活動内容
 - ・5月 26日(水) 第1回狭山台中学校区学校運営協議会(富士見小)
 - 11月29日(月) 小学校授業参観(富士見小)5年
 - ・12月 3日(金) 小学校授業参観(狭山台小)2年・4年・5年「国語科」研究発表会
 - · 12月15日(水) 第2回狭山台中学校区学校運営協議会(狭山台中)
 - 1月21日(金) 中学校授業参観(狭山台中)全学年「道徳」研究発表会
 - ・ 3月 7日(月) 中学教員による出前授業(狭山台小)
 - ・ 3月 8日(火) 中学教員による出前授業(富士見小)

5 成果と課題

(1)成果

- ・「児童中学授業体験」「中学校紹介新聞作成」等様々な取り組みを通して、小学生には中学校生 活への期待感を高める、中学生には先輩としての意識や自覚を高めるよい機会となった。
- 「小学校・中学校授業参観」を通して、教員間の情報の共有化を図ることができた。

(2)課題

・「学校運営協議会(コミュニティースクール)」をさらに活用し、小中3校間で連携を取りなが ら、地域の方々と共に話し合い、より良い方向へ向かうよう取り組んでいく。



研究発表会(狭山台中)



中学教員による出前授業